

なすからすやま

2024
January
No. 220

1

Nasukarasuyama City Public Relations



地球にも優しくね。
冬の省エネ

特集 省エネのススメ	2
森林環境税	6
第19回那須烏山マラソン大会	7
八溝そば打ち体験・市民向けスマホ申告体験会	9
まちかどリポート・「からせん」の思い出	13
お知らせ	14
みんなの自慢の1枚・なすからフォトコンテスト	16

あなたの行動が地球を救う!?

省エネのススメ

アクション

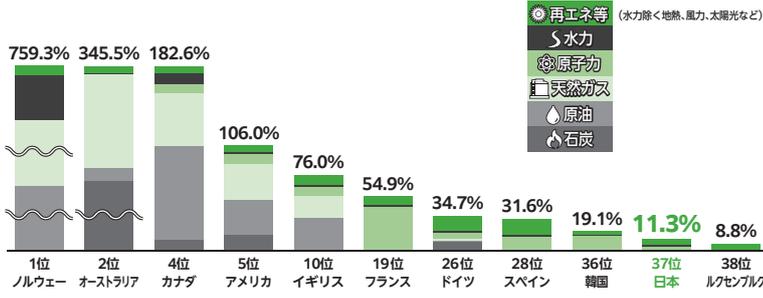
持続可能な開発目標(SDGs)の目標7「エネルギーをみんなに、そしてクリーンに」は、地球上のエネルギー問題を解決するための内容です。こうした取り組みの中で「省エネルギー(省エネ)」は重要なキーワードになっています。

2月は省エネ月間。冬は暖房の使用などによってエネルギーの消費量が多い季節です。限られたエネルギーを大切に使い、地球環境にもおサイフにも優しいエコな暮らしをあなたも始めてみませんか。

7 エネルギーをみんなに
そしてクリーンに



図1 主要国の一次エネルギー自給率比較(2020年)



出典：IEA [World Energy Balances 2021] の2020年推計値、日本のみ資源エネルギー庁「総合エネルギー統計」の2020年度確報値。※表内の順位はOECD38カ国中の順位(資源エネルギー庁ホームページから引用)

栃木県のキャラクター

「ニュートラくん」

カーボンニュートラルを達成した未来のとちぎからやって来ました

※カーボンニュートラルは私たちが排出するCO2量と森林吸収量が同じで、CO2排出量が実質ゼロな状態のこと



省エネって何？

省エネとは「省エネルギー」の略です。石油や石炭、天然ガスなど、限りあるエネルギー資源がなくなってしまうことを防ぐため、エネルギーを効率よく使うことをいいます。

現在の私たちの暮らしや社会は、電気・ガス・水道はもちろん食料品や衣料品など、あらゆるものがエネルギーの消費によって成り立っています。

なぜ省エネが必要なの？

省エネは、エネルギーの安定供給確保と地球温暖化防止の両面の意義を持っています。図1にあるようにエネルギー自給率が低く、エネルギー資源のほとんどを輸入に頼っている日本にとってエネルギーの安定供給確保は最重要課題のひとつです。また、地球温暖化防止は温室効果ガスの大部分を占めるエネルギーを消費することで排出される二酸化炭素(CO2)排出削減へ向けて省エネへの必要性が一層高まっています。

本市においても2050年温室効果ガス排出実質ゼロを目指す「ゼロカーボンシティ宣言」に賛同し、目標達成のために取り組んでいくこととしていきます。

一人ひとりの省エネで大きな効果！

地球温暖化にストップをかけるためには、一人ひとりが問題意識を持ち、省エネを実行することが大切です。一人では効果が少ないように思えますが、全世帯で省エネすれば大きな成果が得られます。

家庭でエネルギーを多く使う機器は、エアコンなどの空調機器、冷蔵庫や洗濯機、照明器具、テレビ(図2)などです。家庭のエネルギー消費の50%以上は電気(図3)であるため、家庭で省エネを進めるには電気の使い方を見直す必要があります。電力不足を回避するためにも省エネの取り組みを実践してみましょう。

次ページでは具体的な取り組み方を紹介します。

図2

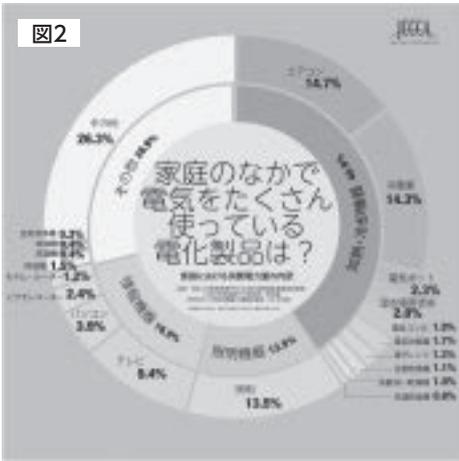
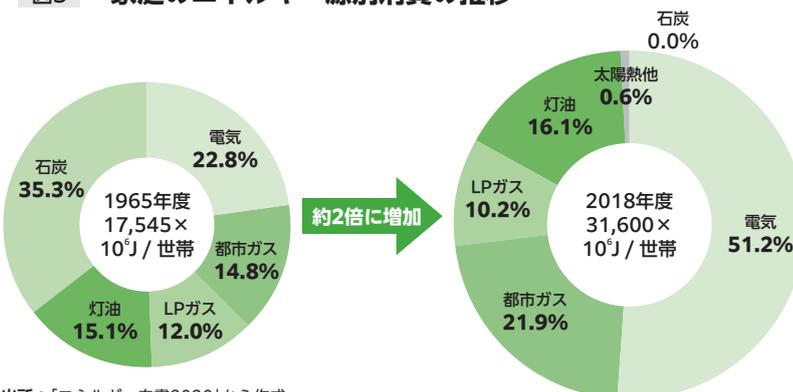


図3 家庭のエネルギー源別消費の推移



出所：「エネルギー白書2020」から作成(資源エネルギー庁ホームページから引用)

「ゼロカーボン」と「カーボンニュートラル」は、温室効果ガスの排出量と吸収量をイコールにすることを意味する言葉で同じ意味を持ちます。



家庭でできる節電・省エネ

～生活に支障のない範囲で取り組んでみましょう～

👉消費電力を減らす

- 電気製品の無駄な使用を控える
- 省エネモードがある電気製品は、省エネモードで使用する
- 使用していない電気製品のプラグはコンセントから抜く



👉電気の使用時間帯をずらす

- 電気使用が多い時間帯を避け、夜間や早朝に変更する
- 電気製品の同時使用を避ける



👉重ね着などをして暖房の設定温度を下げる

- 暖房に頼りすぎずに衣服や食事などの工夫を



オフィスでできる節電・省エネ

👉空調の設定温度を下げる

- 設定温度を1℃下げると約10%の省エネ



👉照明の間引き

- 通路や部屋の隅など人のいない箇所を間引き



👉ウォームビズを励行

(働きやすく、暖かく)



省エネ家電への買い替えや省エネ設備への更新

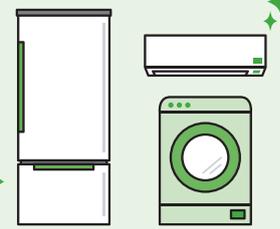
👉LED照明

- 電球をLED化すると約85%省エネ



👉省エネ家電への買い替え

- 10年前の冷蔵庫を買い替えれば約40%省エネ



この他にも経済産業省資源エネルギー庁などでは、ホームページや動画で省エネ術を紹介しています



省エネポータルサイト 資源エネルギー庁

無理のない省エネ節約



スマートライフ (一財)家電製品協会

おすすめBOOK



省エネ動画 (YouTube)

エネとルギーの省エネチャレンジ

子どもにも興味を持ってもらえるような動画



市役所からの温室効果ガス排出の現状

※基準年度(平成29年度)と令和4年度との比較 (まちづくり課作成)

削減項目			使用量①	二酸化炭素 排出係数②	二酸化炭素排出量 ①×②(kg-CO ₂)
合計電気使用量(kwh) A	H29		6,389,807		
	R4		5,994,503		
CO2フリー電気使用量(kwh) B	H29		0		
	R4		424,662		
電気使用量(kwh) A-B		H29	6,389,807	0.462	2,952,091
		R4	5,569,841		2,573,267
施設燃料 使用量 (L)	灯油	H29	47,566	2.490	118,439
		R4	75,506		188,010
	重油	H29	63,500	2.710	172,085
		R4	61,500		166,665
	軽油	H29	684	2.580	1,765
		R4	322		831
	ガソリン	H29	0	2.320	0
		R4	0		0
	LPG	H29	9,413	6.550	61,655
		R4	2,253		14,757
車両燃料 使用量 (L)	灯油	H29	49	2.490	122
		R4	12		30
	軽油	H29	33,329	2.580	85,989
		R4	34,515		89,049
	ガソリン	H29	46,992	2.320	109,021
		R4	52,424		121,624
温室効果ガス総排出量		H29	-	-	3,501,167
		R4	-	-	3,154,233

市ではこんな取り組みをしています！

公共施設などの
省エネ対策

一目指せ、ゼロカーボン！

地球温暖化対策の推進に関する法律に基づき、市では「那須烏山市地球温暖化対策実行計画」を策定し、市役所での事務事業活動から生じる温室効果ガスの抑制のための施策を推進しています。左表のとおり、令和4年度の実績は平成29年度と比較して、市の施設などの電気使用量が約13%削減、施設などの燃料使用量が約5%増加、公用車などの燃料使用量が約8%増加となり、総排出量では約10%削減となりました。

次に、今後も含めた市の取り組み(二部)を紹介します。

LED照明の導入

- ・庁舎(平成28年度)
- ・小・中学校(令和3年度)
- ・緑地運動公園(令和5年度未定)
- ・三箇・小白井トンネル(令和5年度未定)
- ・防犯灯(平成23年度設置・更新分)



LED照明を採用した烏山小体育館

省エネに配慮した認定こども園

- ・サッシは複層ガラスを採用し、冷暖房効果を高める。
- ・照明器具はLEDを採用。
- ・トイレの照明は人感センサーにより電力を削減。
- ・太陽光発電を採用。

認定こども園パース
(令和7年4月開園予定)省エネ
クイズ

ここで一息



Q1 暖房の室温は何℃に設定するのが推奨されている？

- ①20℃ ②22℃ ③24℃

Q2 温水洗浄便座を使わない時はフタを閉じると？

- ①省エネになる ②省エネにならない
③変わらない

Q3 特に体のどこを温めると効果的？

- ①耳・肩・ひざ ②頭・お腹・足のうら
③首・手首・足首

答え

Q1の答えは①。暖房の設定温度を1℃下げること約10%の節約に繋がります。

Q2の答えは①。1日あたり約15%の省エネ効果が期待できます。

Q3の答えは③。太い血管(動脈)が走っている3つの首を温めることで体全体が温まりやすくなります。

令和6年度から 森林環境税(国税)の課税が始まります

森林環境税は、温室効果ガス排出削減目標の達成や災害防止を図るため、森林整備に必要な財源を安定的に確保するために創設された国税です。

森林環境税は、その税収の全額が森林環境譲与税として都道府県・市町村へ譲与され、市町村などにおける森林整備や木材利用の促進、人材育成などに充てられます。



森林環境税って？

森林整備などに充てることを目的に、令和6年度から国内に住所がある人に対して**1人年額1,000円**が課税されるものです。森林環境税は、市民税・県民税と併せて市が徴収します。ただし、森林環境税は国税であることから非課税基準額が市民税・県民税とは異なるため、森林環境税(年額1,000円)のみ課税される場合があります。

なお、令和6年度の市民税・県民税・森林環境税は、令和5年中(1月~12月)の所得に基づいて課税されます。

下表に該当する人は、**森林環境税が課税されません**。

個人市県民税の均等割・所得割が課税されない人	生活保護法の規定による生活扶助を受けている人
	障がい者、未成年者、寡婦またひとり親に該当し、合計所得金額が135万円以下の人
	前年中の合計所得金額が次の算式で求めた額以下の人 ・同一生計配偶者及び扶養親族がいない人 38万円 ・同一生計配偶者又は扶養親族がいる人 $28万円 \times 世帯人員数 + 10万円 + 16.8万円(加算額)$ 例: 同一生計配偶者 + 扶養親族 1人の場合 $28万円 \times 3人 + 10万円 + 16.8万円 = 110.8万円$

※世帯人員数: 本人 + 同一生計配偶者 + 扶養親族(16歳未満および控除対象扶養親族)

令和6年度以降の個人市県民税均等割と森林環境税はどうなるの？

個人市県民税の均等割額は「東日本大震災からの復興に関し地方公共団体が実施する防災のための施策に必要な財源の確保に係る地方税の臨時特例に関する法律」に基づき、臨時的な税制上の措置として、平成26年度~令和5年度に均等割の標準税率を市県民税でそれぞれ500円引き上げています。

令和6年度からは、この臨時措置がなくなり、新たに森林環境税が導入されます。

均等割のみ課税となる人

(所得割が課税となる人は、下記の合計額に所得割額が加算されます)

課税年度	令和5年度	令和6年度
(国税)森林環境税		1,000円
(県税)均等割	1,500円	1,000円
(県税)とちぎの元気な森づくり県民税	700円	700円
(市税)均等割	3,500円	3,000円
合計	5,700円	5,700円

※令和5年度と比較し、1人当たりの負担額に変更はありません。

都道府県や市町村へ譲与される森林環境譲与税って？

森林環境譲与税は、「森林環境税及び森林環境譲与税に関する法律」に基づき、都道府県および市町村で、間伐などの「森林の整備に関する施策」や「人材育成・担い手の確保」および木材の利用の促進や普及啓発などの「森林の整備の促進に関する施策」に充てることとされています。

本市における森林環境譲与税の使い道は、QRコードからご覧ください。



▲本市における森林環境譲与税の使い道はこちら



■問合 (森林環境税に関すること)

税務課市民税グループ ☎0287-83-1114

(森林環境譲与税に関すること)

農政課農林整備グループ ☎0287-88-7117

JR烏山線開業100周年記念

第19回那須烏山マラソン大会

那須烏山マラソン大会(同実行委員会主催)が12月3日(日)、保健福祉センターを発着点に開かれ、全国から訪れたランナー743人が冬の那須烏山路で健脚を競いました。また、今年は4年ぶりにハーフコースを設けました。

当日は、ハーフ、5キロ、3キロ、2キロ、親子マラソン、ウォーキングがそれぞれスタート。那須烏山ふるさと太鼓保存会による威勢の良い太鼓の演奏がランナーを送り出しました。会場では、食生活改善推進員協議会の皆さんから、「豚汁」が振舞われ、力走したランナーの疲れを癒しました。



号砲を合図にランナーがスタート



ハーフの折り返し



ランナーが那須烏山路を駆け抜ける



笑顔でゴール!



大金つり橋を力走



表彰式



元気いっぱい走る親子

部門別上位入賞者

■2キロコース

【小学4・5・6年生男子】①遠藤大志(高根沢町)②佐藤潤来(旭2丁目)③粟大輝(南大和久) 【小学4・5・6年生女子】①手塚芹奈(上川井)②佐藤亜衣蘭(三箇)③荒井葵(東原) 【親子(幼児・小学3年生)】①照内修佑・朝日(小倉)新②鈴木聡・我空(八ヶ代)③樋山光・太陽(宮原)

■3キロコース

【中学生女子】①瀧澤愛優菜(八ヶ代)②小川会夏(福岡)③八幡愛奈(小倉) 【一般女子】①福田姫愛(小埜)②大森沙織(大金)③高木優(志鳥) 【男子全般】①藤田アトム(大田原市)新②猪野卓也(福岡)③手塚貴心(旭1丁目)

■5キロコース

【中学生男子】①大貫廉(群馬県)②手塚俐音(旭1丁目)③黒木遊(南1丁目) 【一般男子39歳以下】①館慶輔(福島県)②各和芳幸(上境)③小森蒼太(上三川町) 【一般男子40歳以上】①石崎正弘(福島県)②若松武史(宇井)③増淵勲(八ヶ代) 【一般女子39歳以下】①館舞耶(福島県)②栃村美穂(高根沢町)③山田麻捺(小山市) 【一般女子40歳以上】①大志田紀子(岩手県)②館美和(福島県)③宮下友美(芳賀町)

■ハーフマラソン

【一般女子高校生以上】①川俣日奈子(野上)②山田博美(福島県)③内藤未唯(小倉) 【一般男子高校生・39歳以下】①村上陸人(さくら市)②柳田尚皓(福岡)③門間大輔(矢板市) 【一般男子40・49歳以下】①宇佐見祐哉(福島県)②大和田高士(茨城県)③大林悟(真岡市) 【一般男子50・59歳以下】①大久保幸夫(埼玉県)②高木洋一(志鳥)③工藤光広(宇都宮市) 【一般男子60歳以上】①金井達夫(福島県)新②真淵和幸(大田原市)③亀田孝幸(真岡市)

■ウォーキング:タイム計測なし

※敬称略、「新」は大会新記録。

特集

普及啓発

市政情報

地域の情報

まちかどリポート

お知らせ

ワーク・ライフ・バランス推進企業紹介 株式会社ジーク

昨年度から始まった「市ワーク・ライフ・バランス推進企業認定制度」。昨年度は5者、今年度は2者の企業が認定されました。

第7号認定の株式会社ジークは、従業員数43名（男性38名女性5名）で農業用機械の軸となる部品「シャフト」を作っている会社です。軸を作っていることから、平成20年に社名を「ジーク」に変更しました。

令和4年12月に新工場に移転し、製造現場の動線を整えたほか、ホールや食堂、更衣室などを整備したことで、性別を問わずだれもが働きやすい職場環境を整えました。居心地のよい空間となったことで、社員同士のコミュニケーションが取りやすくなったと好評だそうです。

また、取引先と交渉し生産量を調整することで、夏に集中していた生産を平準化しました。繁忙期の残業が軽減されたほか、夜間勤務を廃止するなど、積極的な働き方改革に取り組んでいます。



左から、川俣市長、大西社長、植田取締役工場長



令和4年12月から稼働している新工場

父親の育児参加がみんなを笑顔に なすから男女共同参画フォーラム

市では、市男女共同参画推進委員会の協力のもと、11月25日(土)に烏山公民館で「なすから男女共同参画フォーラム」を開催し、市民など約50人が参加しました。

はじめに、市内のダンスグループのBEAT CRASH（ビートクラッシュ）によるダンスが披露され、会場を盛り上げました。続いて、NPO法人ファザーリング・ジャパン代表理事安藤哲也氏が「父親であることを楽しもう～父親が変われば家庭が変わる・地域が変わる～」と題して講演。父親の育児参加を推進し社会全体で子育てする時代であり、父親支援により「よい父親」ではなく「笑っている父親」を増やすことで、働き方の見直しや企業の意識改革、社会不安の解消、ひいては次世代の育成につながる事が語られました。その後、講師と市内のパパ友同士で結成された「なすから子結び団(平野達朗代表)」とのフリートークが行われ、なすから子結び団の活動や、地域全体で行う子育てについて活発に意見交換していました。



BEAT CRASHによるダンス



安藤氏となすから子結び団との対談



◀市職員が講師となったスマホ申告体験会

確定申告はスマホでラクラク！ 市民がスマホ申告を体験

市では、12月9日(土)に市役所南那須庁舎で、市税務課職員が講師となり、市民向けのスマホ申告体験会を開催しました。これは、国税庁ウェブサイト「確定申告書等作成コーナー」を活用した電子申告(e-Tax)の普及啓発のため行われたもので、参加者は説明を受けながら、自身のスマートフォンを使って申告を体験しました。

スマホ申告は、申告期間中であれば自宅などから24時間申告ができます。詳細はQRコードからご確認ください。



◀廣木さんからそばの打ち方を学ぶ

そば店店主からコツを学ぶ 八溝そば打ち体験

市では、10月～12月にかけて「そば夢サロン梁山泊」で同店の廣木克臣さん、南那須公民館で「蕎川庵高瀬」の高瀬悦夫さんを講師に迎え、「八溝そば打ち体験」を全6回開催し、延べ29人の市民が参加しました。

これは、八溝そば粉を使ってそばを打つことで、八溝そばの振興を目的としたもの。参加者は、講師からコツを教わりながら、そば粉全体に水を行き渡らせる「水回し」や練り、生地をそば切り包丁で切る作業など、そば打ちの一通りの作業を体験しました。



◀特別街頭指導でドライバーに安全運転を呼びかける関係者

安全運転を呼びかけ 年末の交通安全県民総ぐるみ運動

「年末の交通安全県民総ぐるみ運動」が12月11日(月)～31日(日)の21日間行われました。

初日となった11日(月)には、旭交差点で、市や那須烏山警察署、交通安全協会、安全運転管理者協議会など関係者約20人が特別街頭指導を行い、ドライバーに安全運転を呼びかけました。また、22日(金)には、「ライト4(フォー)とハイビーム強化の日」として、市内スーパーでチラシや啓発グッズを配布し、買い物客へ安全運転を呼びかけました。



◀左から、人KENまもるくん、やまどん、ここなす姫、からすまる、人KENあゆみちゃん

ここなす姫、からすまる、やまどんが じんけん大使に！

11月26日(日)、南那須公民館でじんけん大使委嘱伝達式が行われ、市のイメージキャラクターであるここなす姫、からすまる、やまどんが、じんけん大使に委嘱されました。

じんけん大使とは、宇都宮地方法務局と栃木県人権擁護委員連合会が実施している事業で、県内のご当地キャラクターが委嘱され、人権啓発活動の推進のために活動するもの。ここなす姫たちは今後、各種啓発イベントなどに参加し、多くの人に人権について理解を深めてもらうために活動していきます。



◀「フラレア」がフラダンスを披露

国際交流クリスマス会 6か国102人が異文化交流

市国際交流協会(萩原紀夫会長)の「第15回国際交流クリスマス会」が12月13日(水)、風月カントリー倶楽部で開かれ、日本を含む6か国から102名が参加しました。

当日は、「フラレア」によるフラダンスや、矢崎部品株式会社栃木工場に所属する技能実習生によるインドネシアの踊りが披露され、会場を盛り上げました。また、参加者はビンゴゲームをしたり、クリスマスソングを歌ったりと、和気あいあいとした雰囲気の中、異文化交流を楽しみました。



▶「トレジャーツリー」による「ゴスペル

ゴスペルで英語に親しむ イングリッシュカフェ

12月9日(土)、南那須公民館でイングリッシュカフェが開かれ、市民など28人が参加しました。

イングリッシュカフェは、外国の文化や英語を様々な活動をとおして楽しく学ぶことを目的に行われているもの。当日は、なすから英会話サークルのメンバーが進行を務める中、県内の中学校で英語教師をしているイーメンさんがバイオリンでクリスマスソングを演奏。また、ゴスペルグループ「トレジャーツリー」が息の合ったゴスペルを披露し、会場は終始和やかな雰囲気に包まれていました。

子どもたちの力作そろう 令和5年度山あげ俳句大会

那須烏山市山あげ俳句全国大会実行委員会(鈴木美江子実行委員長)が市内の小・中学生から俳句を募集し、「山あげ俳句大会小・中学生の部」を開催しました。今年は、昨年を上回る1,226人から2,574句の応募があり、小学生は低・中・高学年の3区分、中学生は1区分で合計72句が入選しました。鈴木実行委員長は、「たくさんの応募をいただきありがたい。山あげに関するものも多く、子どもたちが様々な視点から句を詠んでくれた」と話しました。

入賞作品は、山あげ会館展示室に、昨年度の作品と入れ替え後、3月末から展示される予定です。



◀川俣市長と田代教育長に作品集を手渡す鈴木実行委員長(左)

俳句大会上位入賞者

■中学生の部

○那須烏山市長賞

山あげや声を荒げる男達

南那須中2年 小池俊輔さん

○那須烏山市教育長賞

すいかわり右に左に空を切る

南那須中3年 佐藤奈心美さん

○大会実行委員長賞

山あげは笑顔集まるまほうの日

南那須中2年 大谷桃花さん

■小学生の部

○金賞

うしろからきんぎょすくいのぞきみる

荒川小1年 山崎千颯さん

山あげのぼくも立ちたい晴れ舞台

七合小4年 高野優歩さん

山あげは父が一番かがやく日

境小6年 石井陽莉さん



◀関主任書記官による講演の様子

制度説明や事例紹介 成年後見制度普及啓発セミナー

市社会福祉協議会が、12月1日(金)に烏山公民館で成年後見制度普及啓発セミナーを開き、市民など90人が参加しました。

これは、成年後見制度について広く理解してもらおうと開いたもので、本市では初めての開催。講演会では、宇都宮家庭裁判所主任書記官の関さんが制度の内容や県内の状況を説明したほか、リーガルサポートとちぎ支部司法書士の佐伯さんが実際にあった事例を紹介しました。また、講演会後は、弁護士や司法書士、社会福祉士との個別相談会も行われました。



◀災害時に持ち出すものを学ぶ子どもたち

遊んで、学んで、災害に備える なすからつながるフェスタ

11月26日(日)、南那須公民館で「なすからつながるフェスタ」が開かれ、約500人が参加しました。

これは、「地域のつながりから始まるBOSAI」をテーマに、災害時における自助・互助・共助の大切さや、災害への備えを学んでもらおうと同実行委員会が開催したもの。当日は、災害時に持ち出す物を選ぶゲームや紙で食器を作る体験、バケツリレー競争、炊き出しを想定した模擬店など様々なブースが設けられ、幅広い世代が交流しながら、防災について楽しく学びました。

園児の笑顔輝く

生活発表会

12月に入り、市内の幼稚園・保育園で発表会が開かれました。

園児たちは、保護者が見守る中、一生懸命練習してきた劇やダンスを披露していました。

今月号では、いくつかの園の様子を写真で紹介します。



①烏山聖マリア幼稚園 ②にこにこ保育園 ③すくすく保育園

メグロに親しむワークショップを実施 地域おこし協力隊活動報告

11月12日(日)山あげ会館で開催されたイベント「メグロキャノンボール那須烏山」で、地域おこし協力隊の武田真悠香隊員、長岡周平隊員らが、イベントを盛り上げる様々な企画を実施しました。

当日は、かつて本市で生産されていたメグロに親しみを持ってもらうと、子ども向けのワークショップを開催。訪れた子どもたちは、メグロがデザインされたネームタグに自分の名前を刻印したり塗り絵をしたりするなど、思い思いに楽しんでいました。また、ワークショップの会場となった烏章館では、武田隊員らが作成したメグロの歴史を紹介するパネルや資料などが展示され、親子連れをはじめ、多くの来場者が見学していました。

今回のイベントでは、武田隊員や長岡隊員のほかにもボランティア20名が企画を考え、9月から準備を進めていました。また、武田隊員はイベントのチラシ作成やホームページの更新など、日頃からメグロキャノンボール那須烏山の広報活動を行ってきました。

地域おこし協力隊の活動は、市ホームページで随時紹介しています。



▲市ホームページ



ワークショップの様子(武田隊員)



ワークショップの様子(長岡隊員)



ヤングケアラーって知っていますか？

ヤングケアラーとは、本来大人が担うような家事や家族の世話などを日常的に行っている18歳未満の子どものことです。自らをヤングケアラーであると自覚している子どもは少ないと言われています。

また、子どもであるがゆえに行政や福祉サービスなどにつなげることができず、1人で、あるいは家庭内で負担を抱え込んでいる場合があります。

心配なことや困ったことなどがある場合は、ひとりで悩まずに周りの人や相談窓口にご相談しましょう。
※詳細は下記QRコードからご確認ください。

■問合 こども課相談グループ
☎0287-88-7116



こども家庭庁
ホームページ



栃木県
ホームページ

相談窓口

那須烏山市こども課 ☎0287-88-7116

児童相談所相談専用ダイヤル

通話料無料 ☎0120-189-783

◎近くの児童相談所につながります。
(24H・年中無休)

24時間子供SOSダイヤル

通話料無料 ☎0120-0-78310

◎原則として電話をかけた所在地の
教育委員会の相談機関につながります。

★児童相談所虐待対応ダイヤル

通話料無料 ☎189(いちはやく)

◎児童虐待かも、と思ったらお電話を。
(24H・年中無休)

子どもの人権110番

通話料無料 ☎0120-007-110

◎平日の8:30~17:15/
土日祝日・年末年始は休み

親子のための相談LINE

◎栃木県では、子育てに関する相談をSNS上で受け付けます。
右の2次元コードを読み取り、公式LINEアカウントを友だち登録してご相談ください。



ケアの一例



障がいや病気のある家族に代わり、買い物・料理・掃除・洗濯などの家事をしている。



家族に代わり、幼いきょうだいの世話をしている。



障がいや病気のあるきょうだいの世話や見守りをしている。



がん・難病・精神疾患など慢性的な病気の家族の看病をしている。

出典：こども家庭庁(https://www.cfa.go.jp/assets/contents/node/basic_page/field_ref_resources/e0eb9d18-d7da-43cc-a4e3-51d34ec335c1/a233e65f/20230401_policies_young-carer_06.pdf参照 2023-11-13)をもとに作成

まちかど*レポート



音訳ボランティア「スマイル」のみなさん(前列左が越井さん)

活字情報を「声」にして届ける

音訳ボランティア「スマイル」

代表 越井 みどりさん



マイクを前に音訳をする越井さん(左)

プロフィール

- 住 所： 鴻野山
- 趣 味： 読書

音訳ボランティア「スマイル」は、広報お知らせ版の内容を音声にして、目の不自由な人に情報を届ける活動をしています。音声は専用機器を使って録音し、メンバーがそれぞれに録音したものをCDに記録。社会福祉協議会をととして利用者に届けられます。

平成27年に結成し、7人で活動中の「スマイル」。現在、代表を務める越井みどりさんは、5年前にこの活動を始めました。もともと朗読に興味があったことがきっかけで、活動の見学に行った際にメンバーの一生懸命さに感銘を受け、入会を決意。音訳を聞いた人から感謝の手紙をもらうこともあるそうで、「目の不自由な人に、自分の声で情報を届けられる素晴らしいさを実感している。利用者さんの喜びが、私やメンバーの活力になっている」と笑顔を見せます。

最近では、メンバーとともに文学作品の朗読にもチャレンジしており、「いつか皆さんにお披露目できたら」と朗読活動にも意欲を見せる越井さん。「音訳活動が、目の不自由な人と社会をつなぐ一助になると信じている。メンバーと一緒に活動を続けて、『スマイル』の活動をもっとたくさんの人に知ってもらい、利用するひとが増えたらうれしい」と話しました。

JR烏山線全線開業100周年事業 「からせん」の思い出

JR烏山線が令和5年4月に全線開業100周年を迎えたことを記念し、市民の皆さんから寄せられた「からせん」の思い出を紹介します。

磯和子さん(下川井からのエピソード)

那珂川町へ遊びに行くときに渡る踏切がある。そこに遮断機があったか、警報機があったかも記憶にない。踏切を渡る手前で汽車の来る場面に出会った4、5人の子ども。私もそのうちの1人。汽車の姿にバンザイの連呼、手を振り、飛びあつて叫んだ。目の前にくる汽車に歓喜しての行動であった。

「あれ！汽車が停まった！」

なぜ停まったかも知らずにいると、顎(あご)に紐(ひも)をかけて帽子をかぶった人が汽車から降り、線路のあたりをキョロキョロしている。そして汽車に戻ると、ゆっくりと汽車が目の前を通過して行った。何事もなかったかのように。バンザイが汽車を停めてしまったのだった。90歳になった今、遠いあの日を思い出したのである。

滝口節子さん(志馬からのエピソード)

平成29年3月3日。烏山線を走っていた気動車キハ40形はこの日が最後の走行となり、蓄電池車両アキムにバトンタッチしました。私も大金駅で最後の姿を見送りました。

キハ40形の思い出を残しておこうと思い、その晩短歌を詠みました。

烏山線のひとつの歴史かなとキハ40形を忘れないようにしたいと思っております。

ー山里を走りし気動車オレレンジの車体は今も眼裏にありー



お知らせ



市の人口

令和5年12月1日現在

人口 23,268(-52)

男	11,547	女	11,721
出生	3	死亡	46
転入	36	転出	45

世帯数 9,085

※()対前月比
※令和2年国勢調査を基に集計した統計人口です。



受賞 おめでとう 「よい歯の優良学校」

令和5年度よい歯のコンクール

【よい歯の優良学校】▽入選：鳥山小学校



おめでとう

赤ちゃん名 (保護者住所)
ザカリヤ ゼブカーン(アラムゼブ・
ビビルキース)城 東
森 島 咲七(英・望)南1丁目
田野 結愛(淳史・沙紀)高 瀬
※ここでは、保護者などの了解が得られた情報のみを掲載しています。



「ご」寄附 ありがとうございます

ふるさと応援寄附金

中山成一様(宇都宮市)から12万円、岸田こずえ様(神奈川県川崎市)、小口秀一様(宇都宮市)から各4万3千円、伊東絵理様(東京都渋谷区)から1万円、匿名希望者様45人から合計147万7千円が本市に寄附されました。

●TKCとちぎプログラミングアワード全国選抜小学生プログラミング大会 栃木県大会
▽入賞：永山瑛(荒川小4年)、村上泰輔(鳥山小6年)

【標語の部】▽特選：荒井香音(南那須中2年)▽入選：石井真雄(境小1年)
【図画ポスターの部】▽入選：高野楓(荒川小3年)、岡俐彦(江川小5年)、荒井京華(鳥山中3年)
【作文の部】▽入選：齊藤美緒(江川小2年)、森島美月(鳥山中2年)
●令和5年度こどもの人権絵画コンテスト
▽下野新聞社賞：岡ティアナ京(江川小6年)▽奨励賞：増渕充析(荒川小1年)、菊地紗和子(境小2年)、小森美桜(境小4年)



スポーツの結果

●第46回市民ソフトボール選手権大会(10月5日(木)、6日(金)、11日(木)、12日(木)、13日(金))
鳥山運動公園
▽優勝：あたごヤングマン▽準優勝：野上ソフトボールクラブ
●第16回市民剣道祭(11月11日(土)、那須鳥山市武道館)

【小学4年生以下の部】▽優勝：山本一太(宏倫剣道)▽敢闘賞：小川空澄(同)
【小学5・6年生の部】▽優勝：川上昂(宏倫剣道)▽準優勝：小川楷士(同)▽第3位：相馬輪太(同)
【中学生男子の部】▽優勝：新井琢仁(鳥山中)▽準優勝：高橋遙灯(同)▽第3位：高野克(同)、小川夏海那(同)
【中学生女子の部】▽優勝：川上翠音(南那須中)▽敢闘賞：笹沼成美(同)

「今年も良い年を！」と33年 シルバー人材センターで門松づくり



▲まごころ込めて門松を作成

恒例の市シルバー人材センターの門松づくりが12月中旬にピークを迎え、正月の商店や事業所、家庭の玄関先を華やかに飾りつけました。平成3年に始まった門松づくりも今年で33年目。最近では材料となる松の調達が大変なため、今年も受注数を110組に減らしましたが、市内外から次々に注文が入り、作業する会員達もうれしい悲鳴をあげていました。

門松づくりグループ代表の網野廣之さん(下川井)は「多くの方のご協力で、何とか門松をお届けできて感謝に堪えない。今年も庁舎などの公共施設や介護施設の一部に寄贈し、喜んでくれたので良かった」と笑顔を見せていました。

編集後記

明けましておめでとうございます！2024年がスタートしました。今年もよろしくお祈りします☆

今年最初の特集は「省エネ」についてです。電気製品の同時使用を避けたり、暖房に頼りすぎないように重ね着したりと、無理なくできる省エネの工夫を始めてみましょう！

さて、省エネは人間だけの話ではないようで…実家の猫たちは、名前を呼んでも微動だにしないほど、普段はぐっすり眠っているのですが、母の「ごはんだよー」の声には瞬時に反応し、素早い動きで母の元へ。余計なエネルギーを使わずに、必要なときだけパワーを発揮する猫たちは、ある意味、省エネのプロ？！（M）

新着図書

南那須図書館 ☎0287-88-2748 Fax88-0204
烏山図書館 ☎0287-82-3062 Fax82-7566

図書館HPから新着図書が検索できます。 <https://lib-nasukarasuyama.jp/>

◆一般図書◆

- ◇『地球の歩き方ディズニーの世界』 地球の歩き方編集室
- ◇『幸せ招く縁起物』 本間 美加子
- ◇『ヘンな矢印標識』 山崎 賀功
- ◇『60代大人暮らしの衣食住』 小暮 涼子
- ◇『おでんオデッセイ』 山本 幸久
- ◇『天山の小さな春』 曾野 綾子

◆DVD◆

- ◇『ハウ』 犬童 一心監督
- ◇『“それ”がいる森』 中田 秀夫監督
- ◇『ネメシス 黄金螺旋の謎』 入江 悠監督
- ◇『アバター ウェイ・オブ・ウォーター』 ジェームズ・キャメロン監督
- ◇『モガディシュ 脱出までの14日間』 リュ スンワン監督

◆児童図書◆

- ◇『しあわせ動物園』 片野 ゆか
- ◇『給食にでてくる魚と肉の切り身図鑑』 こどもくらぶ
- ◇『絵で見て楽しい！はじめての茶道』 田中 仙融
- ◇『きつねがはしる』 ヨゼフ・ラダ
- ◇『100ぴきかぞくゆうえんちへいく』 古沢 たつお

◆電子図書◆

- ◇『ヘンな浮世絵 - 歌川広景のお笑い江戸名所-』 歌川 広景
- ◇『米粉の料理とおやつ』 農山漁村文化協会
- ◇『47都道府県日本全国地元食図鑑』 菅原 佳己
- ◇『武器ではなく命の水をおくりたい 中村哲医師の生き方』 宮田 律

作品募集

毎月5日までに、総合政策課広報広聴グループ ☎321-10692 那須烏山市中央1丁目1番1号) へて、郵送などご応募ください。

短歌
亡き父の蔵書のアまた残る部屋手にとつてみる烏山町史 柳 つしま(中央)
若き頃抹茶を共にいただきし友と番茶で語り合う今 蓮田 和子(金井)
無事終えた今年のドックこれからは一日一日大事に生きる 安藤 伯麗(旭)
若い頃孫から貰ったマッサージ機活躍してるよあんと同じ 佐藤 恵子(金井)

川柳
収穫も済んで耕耘終わった田 吉澤 恒子(落合)
木枯らしに吹かれ麦踏む姿なく 石川 義郎(興野)
雨曇り何はともあれ野良仕事 荻野目香津(中央)
農機具の音軽やかに実る里 小堀 翠泉(中央)

俳句
挨拶は父母も正座す初旦 橋本由紀子(南)
寄せ植ゑの花選びたる去年今年 塩坂美枝子(南大和久)
初夢に大騒ぎして目覚めけり 佐藤 恵子(金井)
雑煮の香りやの外にあふれだす 川俣登志子(旭)
篠崎 酔月 選



文芸コーナー

水野 信一 選



岩淵さん

93歳 岩淵さんが特許を取得
岩淵敏さん(下境)が「流水発電装置」を発明し、特許を取得しました。この装置は、河川などに設置し、水の力で水車を回転させることで発電させるもので、水車部分と発電部分が移動できることが特徴です。
長年、研究所に勤めていた岩淵さん。その経験を活かして退職後も研究を続け、これまで20件以上の特許を取得してきたそう。現在も新しい研究を進めていて、「高齢であっても、見聞を活かして考えれば、色々なことが達成できる。お年寄りの皆さんの励みになればうれしい」と話していました。

みんなの自慢の1枚



市民の皆さんが撮影した写真を掲載します。子どもの写真(中学生以下)、市内のイチオシ風景や穴場スポットの写真、ペットの写真、偶然撮れたおもしろい写真(珍百景)など、気軽にご応募ください。

応募の際は、①応募者の住所・氏名・連絡先、②掲載する際の名前(氏名・ペンネーム・匿名のいずれかを記載)、③写真のタイトル、④写真について一言(50字程度)記載してください。

■問合 総合政策課広報広聴グループ

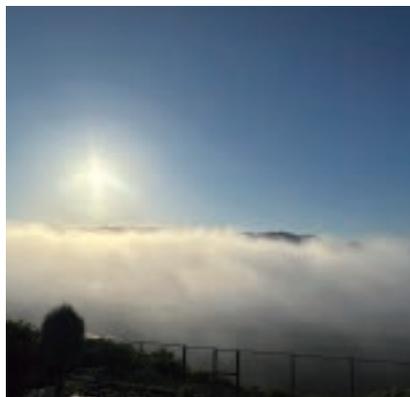
Eメール: sohgoheisaku@city.nasukarasuyama.lg.jp



「おいでやすむう」

莉那さん

偶然撮れた愛犬むうのおいでやす姿♡



「那珂川に雲海」

藤井由美子さん

冷え込んで晴れた朝、のどかな那須烏山市旭から上境方面を見ると、なんと、那珂川に雲海ができました。幻想的な風景に思わず感動

J R 烏山線開業100周年記念

なすからフォトコンテスト



J R 烏山線開業100周年を記念して、市では、9月15日(金)~10月31日(火)にInstagramで「なすからフォトコンテスト」を開催しました。合計で138点の応募があり、審査の結果3作品が入賞しました。審査結果は以下のとおりです。

市長賞 廣瀬こずえさん(高根沢町)

副市長賞 鈴木一也さん(野上)

教育長賞 田代宏明さん(塩谷町)

受賞コメントおよび講評は、市ホームページで紹介していますので、ぜひ、ご覧ください。また、まちづくり課では、市内の魅力を生内外に発信するため、随時Instagramを更新しています。こちらもぜひ、フォローのうえご覧ください。



市ホームページ



Instagram



市長賞(廣瀬さん)



副市長賞(鈴木さん)



教育長賞(田代さん)